



みんなのつくるセーフコミュニティ！

秩父市では、世界基準の安心・安全なまちづくりを進める都市として、セーフコミュニティの国際認証を取得しました。昨年の認証後初めての合同対策委員会を開催しました。

6月29日、30日に秩父市セーフコミュニティ合同対策委員会を開催しました。対策委員会は交通安全、子どもの安全、高齢者の安全、災害時の安全、犯罪の防止、自然の中の安全、自殺予防の7つの重点課題への対策を検討しています。

合同対策委員会には、日本セーフコミュニティ推進機構の白石陽子代表理事、今井久人専務理事をお招きし、3つのグループに分かれ、現在の課題や検討状況の報告を行いました。



合同対策委員会の様子



白石代表理事(右)と今井専務理事(左)

各対策委員からは、「セーフコミュニティの認知度を上げるにはどうしたらよいか」、「5年後の再認証に向けてどのような取り組みでいったらよいか」などについて質問があり、白石代表理事からは、重点課題の取り組みや今後の取り組みの方向性を含めて、指導・助言をいただきました。最後に全体を通して、「認証後も活動内容を広く発信し、事故やケガを減らす取り組みにしてほしい」とアドバイスがありました。

今後、今回の検討内容やアドバイスを踏まえて、各対策委員会での活動を充実させていきたいと考えています。